

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第3地区）

| 算 数 | 東書（東京書籍株式会社） | |
|--------------|---|---|
| 総 評 | <p>めあてや見通し等が明確に示されており、児童がめあてをもち、見通しをもって主体的に学習活動に取り組めるよう配慮されている。</p> <p>学習を振り返り、学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養うように工夫されている。</p> <p>教科書のイラストの上に算数ブロック等を置けるようになっており、体験的な学習に取り組めるよう配慮されている。</p> <p>文字が多く、写真や挿絵が小さく見えるところがある。</p> | |
| 特に優れている点 | 1 大阪市教育振興基本計画等との関連 | <p>○ 「学習のめあて」「考えるときの手がかり」「大切な見方や考え方」「学習のまとめ」「練習問題」という一連の流れを経て、児童が学習のめあてをもち、資料に対して見通しをもって主体的に学習活動に取り組めるよう配慮されている。③</p> |
| | 2 内容の取扱い | <p>○ 学習意欲を引き出す工夫として、「ますりん通信」という枠で学習内容がどのように日常生活に生かすことができるかの紹介をしている。⑥</p> <p>○ 具体物の操作を伴う学習では、実際に教科書のイラストの上に算数ブロック等を置けるようになっており、児童にとって体験的な学習に取り組めるよう配慮されている。⑦</p> |
| | 3 外的要素 | <p>○ 6年生以外の教科書が上下巻に分かれており、児童が持ち運びやすいように配慮されている。①</p> <p>○ 文字が大きくて見やすい。（低学年用）②</p> |
| | 4 構成・配列 | <p>○ 「学習の入り口」で既習の学習内容を振り返ることができる。①</p> <p>○ 「たしかめよう」「つないでいこう算数の目」で学んだことを生活に生かせるよう構成されている。②</p> |
| | 5 資料・その他 | <p>○ 取り扱われている資料は日常生活場面に即しているものが多く、児童の興味・関心を引きやすいものとなっている。②</p> |
| 特に工夫・配慮を要する点 | 1 大阪市教育振興基本計画等との関連 | <p>○ 吹き出しのある対話場面で、登場人物の挿絵が目立たないため、説明的になっているところがある。③</p> |
| | 2 内容の取扱い | <p>○ 単元によって「いかしてみよう」や「つないでいこう算数の目」があったりなかったりする。⑥</p> |
| | 3 外的要素 | <p>○ 寒色の割合が大きく、教材全体として暖かみを感じられにくい。③</p> |
| | 4 構成・配列 | <p>○ 「学習の入り口」で既習の学習事項を振り返る際、内容が一部不十分などところがある。①</p> |
| | 5 資料・その他 | <p>○ 文字を多く入れていることで、写真や挿絵が小さく見えるところがある。②</p> |

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第3地区）

| 算 数 | | 大日本（大日本図書株式会社） |
|--------------|--------------------|--|
| 総 評 | | <p>各学年の前半の単元に、主体的・対話的な学習に取り組む学習が用意されており、児童の考えを助ける観点も記載されている。</p> <p>単元導入時の問題で、問題場面が想起しやすいように絵が多く使われ、日常生活に関連する事象を取り上げており、日常の事象を数理的にとらえる工夫がなされている。</p> <p>各学年すべて一冊で重く、持ち運ぶ際に配慮が必要である。</p> <p>数字と文章の文字が、同じ字体・太さで数が見にくい。</p> |
| 特に優れている点 | 1 大阪市教育振興基本計画等との関連 | ○ 各学年（1年生を除く）のはじめの方の単元に、主体的・対話的な学習に取り組む学習が用意されており、児童の考えを助ける観点も記載されている。③ |
| | 2 内容の取扱い | ○ 「読み取る力をのばす」学習では、日常の事象を取り上げ、算数で学んだことを活用して考えさせる問題を扱っている。③⑥ ○ 単元導入時の問題が、日常生活に関連する事象を取り上げており、日常の事象を数理的にとらえる工夫がなされている。③ ○ 多くの学習で本時のめあてが明確に提示されている。④ |
| | 3 外的要素 | ○ 重要な語句や説明を四角で囲っており見やすくなっている。① |
| | 4 構成・配列 | ○ プログラミング学習が各学年で行えるようになっている。① ○ 他教科との関連がある部分にはその記載がある。① |
| | 5 資料・その他 | ○ 問題場面が想起しやすいように絵が多く使われている。② ○ 算数が仕事でどのように使われているかを紹介している。② |
| 特に工夫・配慮を要する点 | 1 大阪市教育振興基本計画等との関連 | ○ 児童の関心をさらに高めるような問題の工夫を要する。③ |
| | 2 内容の取扱い | ○ 導入時に提示される問題が、解決不明瞭なままになっているところがある。① |
| | 3 外的要素 | ○ 数字と文章の文字が、同じ字体・太さで数が見にくい。② |
| | 4 構成・配列 | ○ 100までの数を習っていない1年生のページ数が100ページを超えている。① |
| | 5 資料・その他 | ○ 各学年すべて一冊で重く、持ち運ぶ際に配慮が必要である。① |

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第3地区）

| 算 数 | 学図（学校図書株式会社） | |
|--------------|---|---|
| 総 評 | <p>授業の中で話し合う場面では、ヒントが示されており、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するように配慮されている。</p> <p>適応問題の種類が基本・発展が分かるようになっており、単元の間には復習から発展的に考察したり、考えたりできるような内容に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>ガイダンスの在り方が児童の主体性につながりにくい。</p> <p>「？を発見」が漫画になっており、単元導入としては少し扱いにくいところがある。</p> | |
| 特に優れている点 | 1 大阪市教育振興基本計画等との関連 | ○ それぞれの時間に設けられた話し合う場面では、論理的に考えたり判断したりできるようヒントが示されている。③④ |
| | 2 内容の取扱い | <p>○ 学習内容を定着させるための適応問題の種類が「たしかめたいな」「やってみたいな」など、基本・発展が分かるように工夫されている。また、単元末の問題もレベルごとに分かれており、学習の理解度に応じて取り組めるよう配慮されている。③</p> <p>○ なるほど算数では、具体的な体験を伴う学習が取り上げられていて、子どもたちの学習意欲を引き出すような工夫がされている。⑦</p> |
| | 3 外的要素 | <p>○ どのページもゆとりを持たせた構成で圧迫感がなく見やすい。②</p> <p>○ 方眼紙やグラフ用紙のサイズが大きく、記入しやすい。③</p> |
| | 4 構成・配列 | <p>○ データの活用についてのページが設けられており、日常生活と関連させた問題を通して学習できるように配慮されている。①</p> <p>○ アクティブのページにはQRコードがついており、学習内容に関連した練習問題に取り組めるよう工夫されている。②</p> <p>○ 単元の間にある「アクティブ」「ふりかえろう つなげよう」は復習から発展的に考察したり考えたりできるような内容に取り組めるよう工夫されている。②</p> |
| | 5 資料・その他 | <p>○ 取り扱われている資料や学習場面が日常生活に即したものが多く、子どもたちの興味・関心を引きやすい。②</p> <p>○ 目次に過去のこれまでの学習内容との関連が明記されており、遡って学習しやすいよう工夫されている。①</p> |
| 特に工夫・配慮を要する点 | 1 大阪市教育振興基本計画等との関連 | ○ 導入場面のイラストで、指導の際配慮が必要なものがある。⑤ |
| | 2 内容の取扱い | ○ 「？を発見」が漫画になっており、単元導入としては少し扱いにくいところがある。① |
| | 3 外的要素 | ○ 6年の「みんなで学ぶ算数」が別冊になっており、やや使いづらいところがある。① |
| | 4 構成・配列 | ○ ガイダンスの在り方が児童の主体性につながりにくい印象を受ける①② |
| | 5 資料・その他 | ○ 「考え方モンスター」の活用の仕方が分かりにくく定着しづらい。① |

| 算 数 | 教出（教育出版株式会社） | |
|--------------|--|--|
| 総 評 | <p>話し合う場面では、吹き出しでの問いかけやアドバイスにより、論理的な思考・判断を促すためのヒントが適切に示されている。</p> <p>自然と対話が生まれるよう、教科書内の登場人物やキャラクターに対話させ、児童にも主体的・対話的で深い学びを促すよう配慮されている。</p> <p>「算数ワールド」が、特に前後の単元と関係ない場合があり、指導者にとっては、やや扱いづらい。</p> <p>写真が少なく、実際の様子が分かりにくいところがある。</p> | |
| 特に優れている点 | 1 大阪市教育振興基本計画等との関連 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 話し合う場面では、論理的な思考・判断を促すためのヒントが適切に示されている。④ ○ 教科書内の登場人物やキャラクターに対話させることで、児童にも主体的・対話的で深い学びを自然と促すよう配慮されている。③ |
| | 2 内容の取扱い | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「広がる算数」では、日常生活で出会う場面を取り上げており、学習後、生活場面で活用できるよう工夫されている。（4年生以上）⑥ ○ 学習内容を定着させるため、「ステップアップ算数」で各単元の習熟が図れるよう配慮されている。③ |
| | 3 外的要素 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 色づかいが満遍なく、全体的に飽きがこない配色となっている。③ ○ 重要な語句や説明は、色を変えたり、四角の枠で囲ったりして見やすくなるよう工夫されている。② |
| | 4 構成・配列 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 単元前に既習の学習事項を確認できるページがほぼ毎単元において見開きページで丁寧に用意されている。（2年以上）① ○ 単元末にある「まとめ」のページに必ずその内容についての4コママンガが記載されており、児童にとって読みやすいものとなっている。② |
| | 5 資料・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 挿絵が多く、暖かみがある。② |
| 特に工夫・配慮を要する点 | 1 大阪市教育振興基本計画等との関連 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 1ページ内のレイアウトのあり方が、児童によってはかえって混乱を招くこともある。④ |
| | 2 内容の取扱い | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「算数ワールド」が、特に前後の単元と関係ない場合があり、やや扱いづらい。⑥ |
| | 3 外的要素 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 1・5・6年生が上下に分かれていないため、持ち運ぶ際に配慮が必要である。① |
| | 4 構成・配列 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「まとめ」のページの文字数が多く、児童によっては難しさを感じる。② |
| | 5 資料・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 写真が少なく、実際の様子が分かりにくいところがある。① |

| 算 数 | 啓林館（株式会社新興出版社啓林館） | |
|--------------|--|--|
| 総 評 | <p>児童が自分の考えを説明したり、気づいたことを話し合ったりする活動が取り上げられており、適切な場面で主体的・対話的で深い学びを意識した学習活動に取り組みやすいよう配慮されている。</p> <p>日常生活で算数に出会う場面を取り上げ、算数で学んだことを生活に活用しようとする態度を養うよう工夫されている。</p> <p>練習問題の数が多いページがあり、1時間の授業内で指導する際には配慮を要する。</p> <p>学年ごとのカラー分けしているが学年によっては見づらいところもある。</p> | |
| 特に優れている点 | 1 大阪市教育振興基本計画等との関連 | <p>○ 計算の仕方や面積の求め方を説明したり、気づいたことを話し合ったりする活動が取り上げられており、適切な場面で主体的・対話的で深い学びを意識した学習活動に取り組みやすいよう配慮されている。③④</p> |
| | 2 内容の取扱い | <p>○ 日本各地の歴史的建造物や行事、世界の環境問題等に資料付きで触れており、他の教科との学習や自分たちの生活と関連させながら算数的活動を取り入れた学習へのアプローチができる。⑥</p> <p>○ 「わくわく算数ひろば」では、日常生活で出会う場面を取り上げており、学習後生活場面で活用できるよう配慮されている。（2年以上）⑥</p> <p>○ 具体的操作を伴う学習には、写真やイラストが多く使われており、授業や自主学習などにも活用しやすい。⑦</p> |
| | 3 外的要素 | <p>○ 分数の学習などでは教科書に書き込めるスペースも多くあり様々な活用の仕方が考えられるよう配慮されている。④</p> <p>○ 方眼紙やグラフ用紙のサイズが大きく、記入しやすい。③</p> |
| | 4 構成・配列 | <p>○ 自分で学習を進めるページにQRコードがついており、自力解決の手助けとなるような資料を見ることができ自主学習に役立つ。②</p> |
| | 5 資料・その他 | <p>○ 授業で活用する以外にも、自分で学習を進めることができるよう巻末に練習問題を多くいれたり、巻頭に学習の手引きを載せたりと配慮されている。②</p> <p>○ 図や写真が多く取り入れられており、視覚支援に配慮されている。①</p> |
| 特に工夫・配慮を要する点 | 1 大阪市教育振興基本計画等との関連 | <p>○ 見る人によっては不快に思う、やや道徳的な配慮が必要な写真が一部使われている。（禪姿の男児の写真）⑤</p> |
| | 2 内容の取扱い | <p>○ 1kgのはかりが1000g表記のものしかなく、日常生活とややかけ離れる。⑦</p> |
| | 3 外的要素 | <p>○ フォントが見にくく、1ページあたりの文字数も多く見えるところがあり、学年ごとのカラー分けしているが学年によっては見づらいところもある。②</p> |
| | 4 構成・配列 | <p>○ 練習問題数が多いページは45分の授業でこなすは困難。②</p> |
| | 5 資料・その他 | <p>○ 写真資料の量が学年によってややばらつきがあり、中学年は少ないように見える。</p> |

| 算 数 | | 日 文（日本文教出版株式会社） |
|--------------|--------------------|---|
| 総 評 | | <p>各学年の1学期の単元に「自分でみんなで」の学習が設定されており、学習の展開や流れが、主体的・対話的な学びとなるようになっている。</p> <p>データの収集、分類、整理の仕方や、データを活用して問題を解決する学習の流れが掲載されている。</p> <p>具体物の操作や、日常の事象を測定するなど具体的な体験を伴う学習や理由を説明させる問題について適切に取り扱われている。</p> <p>各学習のまとめの記載が少ない。</p> |
| 特に優れている点 | 1 大阪市教育振興基本計画等との関連 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年の1学期はじめの方の単元に「自分でみんなで」の学習があり、主体的・対話的な学びを促すようになっている。③ ○ データを集めて調べる方法やその考え方の学習の流れが掲載されている。④ |
| | 2 内容の取扱い | <ul style="list-style-type: none"> ○ 1年生のたしざんの単元では、問題を自分で考える学習が多く用意されている。⑥ ○ 具体物を使って、日常の事象を測定するなど具体的な体験を伴う学習を Hello Math として扱っており、学習の内容が一目で分かるよう工夫されている。⑦ ○ 「どうしてがいえるかな」という理由を説明させる問題が設定されており、数学的な表現を用いて事象を表す力を養うよう工夫されている。⑤ |
| | 3 外的要素 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 数字や文字記号が文章のことばより太くなっており、見やすい。② |
| | 4 構成・配列 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 単元前に既習事項を確認できる工夫がある。① ○ 単元末に苦手や間違いを克服する問題に取り組める。② ○ 巻末に数学的な面白さを感じられるような応用問題が用意されている。② |
| | 5 資料・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページからデジタルコンテンツを利用できる学習内容に Web というマークがついている。① |
| 特に工夫・配慮を要する点 | 1 大阪市教育振興基本計画等との関連 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 考えを話し合ったり、気づいたことを発表したりする学習のときに、観点が明確に示されていないため、何を考えたらよいか分からない児童に対して指導の際に配慮を要する。④ |
| | 2 内容の取扱い | <ul style="list-style-type: none"> ○ 3年生の重さの学習で、2kgのはかりを用いていない。⑦ |
| | 3 外的要素 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 1年生のはじめの絵の縁取りの色が薄く、絵がはっきりと見えない。③ |
| | 4 構成・配列 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 各学習のまとめの記載が少ない。② |
| | 5 資料・その他 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 学び方ガイドの必要性に疑問を感じる。② |